

開催日時	令和7年1月10日(金) 19時30分～22時00分
開催場所	オンライン
出席者	藤井、安尾、中村、福永、畑井、日高、吉川、西川、小森理事
欠席者	梅沢、高松、長濱、吉崎
記録者	吉川
議題1	地域ケア会議推進リーダー導入研修
<p><b>【内容】</b></p> <p>1. グループワークの資料について                  2. 地域ケア会議の理解(講義)のスライドについて                  3. 役割分担について</p>	
<p><b>【決定事項】</b></p> <p>1. 情報シートの修正について確認した。                  2. 講義は畑井さんが担当。スライド内容を確認した。兵庫県下のケア会議の実際は昨年度の協力者に承認をえたうえで内容を確認した。特に、昨年度の内容であるため「コロナ渦」という言葉を残すかを話し合い状況を説明することで問題ないとなった。                  3. 司会は中村さん、講義は畑井さん、進行は福永さん、ホストは安尾さん、部員はファシリテーター、アンケートは中村さん 動きについては当日に決める</p>	
議題2	次年度事業について
<p><b>【内容】</b></p> <p>1. 次年度の保健福祉部事業について</p>	
<p><b>【決定事項】</b></p> <p>1. ①予防に資するゼネラリストの育成事業:コンテンツ(オンライン座学):住環境の評価・住宅改修⇒担当は梅沢さん、福永さん(前半) 講師は建築士はどうか検討する</p> <p>②予防に資するゼネラリストの育成事業:スキル(体験型):コミュニケーション、ファシリテートスキル、チームビルディング、行動変容などのテーマとする。(健康増進部と合同)⇒担当は福永さん(前半) 体験しながら学ぶ内容にするため、ノウハウのあるコミュニケーションかチームビルディングにしてはどうか検討する 健康増進部と話し合いをして決めていく</p> <p>③「姿勢と動作の理解と評価」と「福祉用具&amp;介助技術」は継続する。⇒担当は西川さん、新人 進め方は2年周期で行う「姿勢と動作の理解と評価」では【臥位&amp;起居動作】「福祉用具&amp;介助技術」では【シート、グローブ、クッション、車いす、歩行補助、ボード、リフト】×【起居動作、ポジショニング、シーティング、移動介助、移乗介助】の中で【シート、グローブ、クッション、車いす】×【起居動作、ポジショニング、シーティング】で検討する。</p> <p>④新規事業として、自立支援の考え方、目標設定、生活機能のアセスメント、計画作成、病期を交えた情報共有、サマリーを再考するワークとして行っていく。⇒担当は吉川、新人 この事業については持ち越し検討する</p> <p>次年度のグループ割りについて                  ①少人数の方が動きやすい②士会のZOOMを使えるようにしてはどうか検討③スケジュールがタイトにならないようにする</p> <p>順番                  予防に資するゼネラリストの育成事業:コンテンツ(オンライン座学):住環境の評価・住宅改修⇒「姿勢と動作の理解と評価」と「福祉用具&amp;介助技術」⇒予防に資するゼネラリストの育成事業:スキル(体験型)⇒「福祉用具&amp;介助技術」⇒新規事業                  次月でおおよその日付を確定する</p>	
次回の予定	日時:令和7年3月1日(土) 18時00分～
日時・場所	場所:オンライン
今後の予定	2月度の部会はなし